

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

(円)

No	事業名	申請時の実施計画記載内容	総事業費 (A)		補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F)				補助対象 外経費 (A)-(B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業実施による効果
		事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容			国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
1	飲食サービス事業者家賃支援金事業	① 新型コロナウイルス感染症により売上が20%以上減少している飲食サービス業等の事業者に対して事業継続に向けた支援を行う。 ② 飲食サービス事業者の3か月分家賃相当額	165,747,379	165,747,379		165,747,379			0	R2.5.7	R2.8.20	速やかに現金を支給することで、事業者の事業継続につなげることができた。 助成金給付件数:634件 助成金給付総額:164,195千円
2	小売・生活関連事業者等支援金事業	① 新型コロナウイルス感染症により売上が20%以上減少している小売業や飲食サービス業、生活関連業等の事業者に対して事業継続に向けた支援を行う。(No.1との重複支給は不可) ② 小売業・生活関連サービス業等の固定経費	335,400,000	335,400,000		335,400,000			0	R2.5.11	R2.8.20	速やかに現金を支給することで、事業者の事業継続につなげることができた。 助成金給付件数:1,677件 助成金給付総額:335,400千円
3	宿泊事業特別支援金事業	① 市内宿泊事業者の安全対策強化等にかかる経費を支援することで、感染拡大防止及び宿泊事業の継続を図る。 ② マスク・防護服・アルコール手指消毒剤・空気清浄機の購入、感染拡大防止対策に関する研修費等	15,000,000	15,000,000		15,000,000			0	R2.4.30	R2.6.26	宿泊事業者の廃業を最小限にとどめ、感染拡大防止のための受入環境整備が促進された。 助成金給付件数:50件 給付総額:15,000千円
4	社会福祉事業所等感染拡大防止対策特別支援金事業	①安全対策の強化や事業継続に取り組む福祉施設に対して、1施設当たり一律10万円を634施設に支援金として交付 ②安全対策の強化や事業継続に必要な経費等	63,622,131	63,622,131		63,622,131			0	R2.4.30	R2.7.31	現金支給とすることで、事業所の状況に応じて必要な物品の確保支援を速やかに行うことができた。 助成金給付件数:634件 給付総額:63,400千円
5	小売店・飲食店等プレミアム付チケット発行支援業務	①新型コロナウイルスの影響で売上げが減少している市内事業者の事業継続を、市民が一体となったオール山口で応援する市内事業者が発行するプレミアム率10%の「エール! やまぐち」応援チケットの発行を支援することで、市内事業者の事業継続を図る。 ②「エール! やまぐち」応援チケットのプレミアム分の経費等	22,973,389	22,973,389		22,973,389			0	R2.5.18	R3.3.23	共通券の発行にした場合、現金が各店舗に入金されるまでにタイムラグが生じるため、チケットの販売を各店舗にて行うこととした。現金が必要な事業者に迅速に行き渡った。 商品券等発行総額:1,993千円 利用可能加盟店舗数:332店舗
6	やまぐちプレミアム宿泊券発行事業	① V字回復期を見据えた段階的な需要喚起の取組として、市民が市内の宿泊施設で利用できるプレミアム付き宿泊券を発行することで市内需要を喚起する。※プレミアム内容は、10千円で15千円分の宿泊券を発行する。 ② プレミアム分(1セットあたり5千円)の経費、宿泊券の印刷費・送料、情報発信のためのウェブサイト構築費等	70,000,000	70,000,000		29,470,000		40,530,000	0	R2.6.1	R3.1.22	観光需要を喚起し、宿泊事業者とあわせ、周辺観光産業に係る域内の消費が促進された。 商品券等発行総額:60,000千円 利用可能加盟店舗数:40店舗
7	救急業務推進事業	① 感染防止対策に必要な物品を配備することで、救急業務における感染防止対策の強化を図る。 ② 救急業務における感染防止対策に必要な物品の購入経費	2,055,000	2,055,000		2,055,000			0	R2.7.7	R2.12.11	感染防止対策の強化が図れたことで感染リスク低減に寄与した。
8	子ども・子育て支援交付金	① 新型コロナウイルス感染症に伴う小学校の臨時休業への対応として、放課後児童クラブの開所を午前中から行い、児童の受入れ体制を整えるもの。 ② 放課後児童クラブの午前中開所に伴う運営に係る経費	24,685,717	24,685,717	8,228,000	8,229,717		8,228,000	0	R2.4.14	R2.5.22	アイソレーターを導入により、飛沫感染防止の強化や、車内へのウイルス拡散防止が図れ、感染リスク低減に寄与した。
9	学校施設管理事業	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、市内小中学校においては臨時休業を行ったことに伴い、夏休みが短縮されたことへの対応として、児童生徒の安心安全な学習環境を確保するため、小中学校の各教室において、エアコンをリースにより整備する。 ② エアコンリースに係る経費	49,564,900	49,564,900		49,564,900			0	R2.6.1	R2.9.30	夏休み前までにエアコン未設置校にエアコン等をリースできたことで、安心安全に夏休み期間中に授業が行えた。 設置校数:16校 設置台数:120台
10	学校給食施設管理事業	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、市内小中学校においては臨時休業を行ったことに伴い、夏休みが短縮されたことへの対応として、児童生徒への給食の提供に向けた環境整備として、学校給食施設において、エアコンをリースにより整備する。 ② エアコンリースに係る経費	497,200	497,200		497,200			0	R2.6.1	R2.7.1	夏休み前までにエアコン未設置の給食センターに工場扇を設置できたことで、安心安全に夏休み期間中に給食を提供できた。 設置給食センター数:1給食センター 設置台数:8台
11	避難者対策推進事業	① 大雨や台風等の災害に備え、市が開設する避難所の「3密」を防ぐための対策や、感染リスクの高い方に専用スペースを確保するなどの対策を実施することで、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図る。 ② 感染リスクの高い要配慮者(高齢者、妊産婦、乳幼児や呼吸器疾患等の持病がある方など)専用のスペースを避難所に確保するために必要な経費及び消毒や手洗い、定期的な換気など避難所内の衛生管理を徹底するために必要な物品の購入に係る経費	9,998,197	9,998,197		9,998,197			0	R2.4.1	R3.3.31	備品を有効活用し感染症対策を徹底したことにより、避難所における感染事例は確認されていない。また、感染症対策を周知することで避難者の安心感にも繋がったものと考ええる。 整備した避難所数:29施設 非接触体温計購入数:40個 バーテーション:125個
12	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ① 小中学校で行う定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科)における感染拡大防止対策として、医師が着用するマスク・ゴーグルや、児童生使用の手指消毒など、必要な物品を配備する。 ② 定期健康診断に必要なマスク、ゴーグル等の購入、学校における感染症対策のための保健衛生用品の購入に係る経費	4,452,947	4,452,947	2,226,000	2,226,947			0	R2.4.10	R2.12.8	感染拡大防止に必要な物品を整えることで、安心安全に定期健康診断を実施することができた。 支援施設数:51施設 マスク購入数:2,900枚 消毒液購入数:740個
13	学校臨時休業対策費補助金	① 国からの全国一斉の小中学校等の臨時休業要請を受け、3月2日から春休みまでの間の臨時休業期間に学校給食を休止したことに伴う免注済みの食材に係る違約金や、学校が保護者に給食費を返金した際の銀行振込手数料に対する費用を補助することで、保護者の負担軽減を図る。 ② 給食費返還に係る振込手数料、学校給食の休止に伴う免注済みの食材に係る違約金の補助、給食調理業者の学校給食再開に向けた設備更新及び消耗品の購入に係る経費	11,816,072	11,816,072	8,542,000	3,274,072			0	R2.7.7	R3.3.31	臨時休業期間に学校給食を休止したことに伴う免注済みの食材に係る違約金などを公費負担することにより、これまでも同様の栄養バランスや量を保った給食を提供することができた。
14	園芸作物振興事業	① 新型コロナウイルス感染症の影響により需要が落ち込んでいる市内花き生産者の支援に向けて、本市に出生産又は帰郷帰省が図られた方への記念品として、市役所窓口において山口市産の花を使用した花束を贈呈する。 ② 花束贈呈に係る費用	850,000	850,000		850,000			0	R2.7.20	R2.8.31	出生や婚姻など人生の節目の届出をされた方のお祝いの記念品として、需要が落ち込んでいる山口市産の花を使用した花束を贈呈することで、市内花き生産者の支援につながった。 山口・小郡総合支所:377 その他(生花店での受け取り):48
15	農林水産物直売所等施設整備支援事業	① 農林水産物直売所等における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策と感染症の影響を受けた農林水産物の需要喚起を図るため、直売所等の施設整備等に係る経費を支援する。 ② 農林水産物直売所等における施設整備及び機械器具等の導入経費	6,963,000	6,963,000		6,963,000			0	R2.7.8	R3.4.28	直売所等における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための施設整備等に係る経費を支援することによって、直売所利用者や従業員らの感染拡大防止につながった。 支援件数:9件

No	事業名	申請時の実施計画記載内容 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象 外経費 (A) - (B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業実施による効果
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
16	肉用牛・酪農 生産支援事業	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、需要が落ち込んでいる肉用牛・酪農の生産を行う畜産農家に対して、生産に係る経費の一部を支援することで、肉用牛・酪農の生産体制の維持を図る。 ② 牛の生産(飼料費・診療費等)に係る経費 ③ 一頭につき10千円×2,700頭 ④ 市内畜産農家(繁殖・一貫・肥育・酪農)	26,160,000	26,160,000	26,160,000			0	R2.7.8	R2.9.11	コロナ禍において、消費者需要の縮小に伴う市内酪農・肉用牛飼養農家の収入減に対する支援とすることで、経営基盤の下支えと、経営継続意欲の高揚に貢献した。 補助件数: 64戸、2,616頭
17	市内産黒毛和 牛子牛導入促 進事業	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、需要が落ち込んでいる市内産黒毛和牛等の生産を行う畜産農家に対して、子牛導入などに係る経費の一部を支援することで、肉用牛の生産体制の維持を図る。 ② 肥育農家等が子牛を導入する際に係る経費	2,269,000	2,269,000	2,269,000			0	R2.7.7	R3.4.7	新型コロナウイルス感染症の影響による牛肉需要の低下が続く中、肥育農家が子牛市場で子牛を導入する際に係る経費の一部を支援し、肥育農家の負担を軽減することで、肉用牛の生産体制が維持された。 肥育畜牛導入促進事業対象頭数: 76頭
18	農林水産物P R・販売促進事 業	① 需要が落ち込んでいる農林水産物について、市内農林業団体等が実施する農林水産物のPRや販売促進等に係る経費を支援することで、消費喚起を図る。 ② 在庫の滞留、価格の低下、売上げの減少等が生じている山口市内産の品目(牛肉、果物、車エビなど)に関する販売促進活動に係る経費 ③ 上限額200千円(補助率1/2)×45件 ④ 農林漁業者団体、農業法人、林業事業者など	1,450,300	1,450,300	1,450,300			0	R2.7.7	R3.3.31	価格の低下、売上げの減少等が生じている山口市内産の農林水産物について、販売の促進に寄与したと考えられる。 補助金交付件数: 10件 補助金交付総額: 1,450,300千円
19	農林水産業雇 用促進助成事 業	① 新型コロナウイルス感染症の影響により解雇等された従業員やアルバイト収入が減少した学生などの雇用や収入の確保、担い手不足が深刻化する農林水産業の人材確保に向けて、農林水産業への就業に向けたマッチングを促進し、雇用に係る経費の一部を支援する。 ② コロナ禍により解雇等された従業員や学生を雇用する場合に係る経費 ※傷害保険への加入や1か月以上又は60時間以上の雇用であることなどの要件を満たすこと	1,250,000	1,250,000	1,250,000			0	R2.7.7	R3.4.7	新型コロナウイルス感染症の影響により解雇等された従業員や学生が、コロナ禍で再就職が大変難しい状況の中、農林業事業者等に雇用されたことにより、収入が確保され安定した生活を送ることができ、また、担い手不足の農林業事業者にとっても、人材が確保されたことで農林業の振興も図られた。 雇用人数: 25人
20	新しい生活様 式導入支援事 業	① 市内事業者における「新しい生活様式」への対応や各業種が定める要望対策ガイドラインへの対応を進めるとともに、新たな業態へのチャレンジを応援するため、必要となる備品・設備導入、施設改修に対する支援を行う。また、備品・設備、施設改修の先送りを市内事業者に限定することで市内需要を喚起する。 ② 「新しい生活様式」や各業種が定める新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインへの対応、新たな業態にチャレンジするために実施する備品・設備導入や施設改修(令和2年4月1日以降に着手したものを含む)	54,190,800	54,190,800	54,190,800			0	R2.7.8	R3.3.5	市内事業者の「新しい生活様式」や各業種で定める感染拡大予防ガイドラインに基づく対応や、新たな業態へチャレンジの促進が図られ、事業者の事業継続を図ることができた。 補助金交付件数: 174件
21	学校保健特別 対策事業費補 助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ① 市内小中学校における感染拡大防止対策を行うことにより、コロナ禍においても安全安心な学習環境を確保する。 ② 消毒液、マスク等の購入経費	9,900,000	9,900,000	4,950,000	4,950,000		0	R2.4.1	R3.3.31	感染拡大防止に必要な物品を整えることで、安全安心に定期健康診断を実施することができた。 支援施設数: 51施設 マスク購入数: 2,900枚 消毒液購入数: 740個
22	1人1台端末配 備事業	① 新型コロナウイルス感染症に伴う小中学校の臨時休業を受け、オンライン学習環境の整備を進めることで、既に学習した内容の理解度の向上を図るとともに、第2波へ備える。 ② 市立小中学校の児童生徒1人1台のタブレットパソコン端末を配備することに係る経費	551,468,720	551,468,720	270,563,260	280,905,460		0	R2.7.29	R3.3.30	オンライン学習環境の整備を図ることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う小・中学校の臨時休業へ備えることができた。 環境整備支援学校数: 51校 整備端末数: 15,776台
23	公立学校情報 通信ネットワ ーク環境施設 整備補助金	① 新型コロナウイルス感染症に伴う小中学校の臨時休業への対応として、オンライン学習環境の整備を進める。 ② 市立小中学校の児童生徒1人1台のタブレットパソコン端末を配備することに伴う電源ケーブル設置に係る経費	62,227,770	62,227,770	31,113,000	5,714,770	25,400,000	0	R2.11.11	R3.3.18	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う小・中学校の臨時休業へ備えることができた。 環境整備支援学校数: 50校 整備端末数: 535台
24	AIDrill教材 導入事業	① 新型コロナウイルス感染症に伴う小中学校の臨時休業への対応として、オンライン学習環境の整備としてのタブレットパソコン端末の配備にあわせ、家庭での学習時にタブレットパソコン端末で使用可能なAIDrill教材を導入することで、子どもの学習機会の確保や基礎学力の向上を図る。 ② 児童生徒一人ひとりに合った学習課題の配信や習熟度・成績管理、健康状態等の把握が可能なAIDrill教材の導入に係る経費	9,538,199	9,538,199		9,538,199		0	R2.7.29	R2.8.29	学校の臨時休業に備えた家庭での学習の充実や、臨時休業における授業時間の減少に伴う学力を補完するためにAIDrill教材を導入した。 環境整備支援学校数: 51校
25	就学援助世帯 通信環境確保 支援事業	① 新型コロナウイルス感染症に伴う小中学校の臨時休業への対応として、オンライン学習環境の整備としてのタブレットパソコン端末の配備にあわせ、家庭でのオンライン学習環境の整備を行う。 ② 通信環境整備のための工事費用、感染症拡大の可能性がある期間(令和2年度中)に係る毎月の利用料金	5,613,310	5,613,310		5,613,310		0	R2.8.21	R3.3.31	就学援助世帯における家庭でのオンライン学習環境の整備を図ることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う小・中学校の臨時休業へ備えることができた。
26	学校休業対応 特別支援事業	① 小中学校において4月・5月に臨時休業への対応として、就学援助世帯に対して、昼食費相当額を支援することで、就学援助世帯の負担軽減を図る。 ② 4月・5月の休業期間(4/14～5/24の25日間)に係る昼食費	22,592,700	22,592,700	568,050	21,456,600	568,050	0	R2.7.7	R3.1.29	休業期間に係る昼食費相当額を支援することで、就学援助世帯の負担軽減ができた。 援助人数 小: 2, 003人 中: 1, 043人
27	学校保健特別 対策事業費補 助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ① 小中学校の臨時休業の影響で、夏休みが短縮されたことに伴う給食調理員の熱中症防止対策 ② 熱中症対策のための保冷ベスト購入経費	362,912	362,912	181,456	181,456		0	R2.7.7	R3.3.31	給食調理員の熱中症防止対策することにより、安全で安心な給食提供に寄与した。
28	飲食店プレミア ム付きチケット 発行支援事業	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、売上の減少などの影響を受けている市内各料飲組合の加盟店が、感染拡大防止対策を講じた上で実施するプレミアム付きチケットの発行を支援することで、市内経済の活性化を図る。 ② 市内各料飲組合が発行する「エール! やまぐち」飲食店応援チケットのプレミアム分の経費	29,840,769	29,840,769	29,840,769			0	R2.8.27	R3.3.23	感染拡大防止対策を講じた飲食店で利用可能なプレミアムチケットを発行することで、感染拡大防止及び消費喚起が図られたと考える。 商品券等発行総額: 29,821千円 利用可能加盟店舗数: 340店舗 利用可能加盟店舗割合: 36.8%
29	山口県央連携 都市圏域情報 発信事業	① 連携中核都市圏として本市を含む7市町で形成している山口県央連携都市圏域において、GoToキャンペーンと連動したかたちで圏域内の飲食店等の情報を発信することで、圏域内への誘客促進と消費喚起を図る。 ② 山口県央連携都市圏域内の飲食店等情報発信に係る経費、ウェブサイト構築・運用に係る経費	9,275,500	9,275,500	4,990,219	4,285,281		0	R2.10.6	R3.3.31	GoToEatキャンペーンに合わせて、圏域内の地域情報誌(サンデー山口、サンデー宇部・山陽小野田、サンデー西京、ほっぷ防府、スポーツ山陰)、圏域広報誌「ナナジマチ」、市町内広報誌に圏域内のGoToEat対象店舗一覧を掲載。また、圏域版のGoToEat対象店舗情報を発信するHPを作成し、圏域内への誘客促進や消費拡大に寄与した。

No	事業名	申請時の実施計画記載内容	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F)					補助対象 外経費 (A)-(B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業実施による効果
		事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容		国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)					
30	スマート自治 体推進事業	① 市役所における情報発信や窓口サービス、内部業務プロセスのデジタル化など、スマート自治体への取組を進めることで、新しい生活様式への対応と市民サービスの向上を図る。 ② 今年度開設した「山口市LINE公式アカウント」の機能の拡充として、粗大ごみの収集申込・キャッシュレス決済サービスの導入、移住・定住の情報発信機能や問合せに対する応答を自動で行うチャットボット機能や、転入等の住民異動の届出情報を自宅等で事前に入力できる機能の追加に係る経費。市民課、市民税課窓口等(住民票、印鑑証明、戸籍、所得証明、納税証明等)へのキャッシュレス決済導入に係る経費。	36,730,932	36,730,932	36,730,932				0	R2.11.30	R3.3.31	市役所における窓口サービス等をデジタル化することで、新しい生活様式に対応した市民サービスが提供できた。 環境整備支援施設数:30施設 機器整備支援件数:30件
31	テレワーク環 境整備事業	① 庁舎外において業務実施が可能となる市役所職員のテレワーク環境の整備を行うことで、市民サービスの向上や、感染拡大時や災害発生時における迅速な対応と業務の継続を図る。 ② 閉域SIM(200台)、リモートワーク用PC(100台)、生体認証サーバの導入に係る通信費	64,770,300	64,770,300	63,813,300		957,000		0	R2.10.30	R3.3.31	テレワークにおいて専用端末による庁内ネットワークへの接続が可能となり業務が効率化された。 閉域SIM:200台 リモートワーク用PC:100台
32	放課後児童ク ラブにおけるオ ンライン学習環 境整備事業	① 1人1台のタブレット端末整備やAIDリル教材の導入にあわせ、放課後児童クラブにおけるオンライン学習に必要な通信環境を整備することで、今後の小学校の臨時休業への対応を図る。 ② オンライン学習に必要な通信環境の整備に係る経費	11,462,000	11,462,000	11,462,000				0	R2.12.3	R3.3.31	年間を通じて来庁者が多い窓口において、来庁前にWeb上で窓口の待合状況の確認ができるとともに、窓口での番号発券後においてもメール等で呼出し案内を受けることができる環境が整い窓口の混雑の緩和に繋がった。 実施窓口数:2窓口
33	保育園・幼 園ICT化推進 事業	① 市内全公立保育園・幼稚園において無線LANの整備やタブレット端末の配備等を行うことで、新しい生活様式への対応や保育の質の向上に向けた保育士の事務負担の軽減を図る。 ② LAN設置費用、タブレットパソコン端末、Web会議用モニター等の備品購入費	11,657,800	11,657,800	11,657,800				0	R2.10.1	R3.10.13	公立園全園(保育園13園及び、幼稚園6園)及び、認定こども園1園)に無線LANの整備やタブレット等の配備を行うことで、保育士の業務が効率化された。
34	新生児臨時特 別給付金事業	① 国の特別定額給付金基準日時点で出産を控えていた妊婦の方が安心して子どもを産み育てることができるよう、基準日の翌日以降に出生した新生児について、本市独自の臨時特別給付金を給付することで、子育て世帯を支援する。 ② 給付金及び給付に係る経費	85,602,521	85,602,521	85,602,521				0	R2.10.15	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症に対する不安を抱える中、安心して子どもを産み育てることができるよう子育て世帯への支援を図ることができた。 給付件数 853件
35	保育所等職員 応援給付金支 給事業	① 感染拡大の防止を図りながら継続して保育サービスの提供に努められた保育施設等の職員に対して給付金を支給する。 ② 給付金	11,750,000	11,750,000	11,750,000				0	R2.10.1	R3.3.31	保育所等において勤務している職員に対し、給付金を支給することにより、各事業所における士気高揚が図られた。
36	公共施設にお ける感染拡大 防止事業	① 消毒液等の保健衛生用品を購入し、本市の公共施設の感染症対策の強化を図る。 ② 消毒液、マスク等の購入経費	9,021,568	9,021,568	9,021,568				0	R2.10.1	R3.3.31	マスクの着用及びこまめな手指消毒の徹底に繋がった。 支援施設数:110施設 マスク購入数:10,000枚 消毒液購入数:2,358個
37	働き方改革推 進事業	① 市内事業者における新しい生活様式への対応を図るため、テレワーク環境の導入支援を行う。 ② 国の「働き方改革推進支援助成金(新型コロナウイルス感染症対策のためのテレワークコース)」の補助対象外経費であるテレワーク用通信機器(パソコン、タブレット、スマートフォン等)の取得費用等	7,970,200	7,970,200	4,470,200		3,500,000		0	R2.10.1	R3.3.30	市内事業者の在宅勤務等を可能とするテレワーク環境の構築を促進し、中小企業の事業継続を図ることができた。 補助金総額7,970千円 補助金交付件数18件
38	農林水産物・ 特産品販売促 進事業	① 在庫の滞留や価格の低下、売上の減少などの影響を受けている市内産農林水産物や外部などの特産品を対象として、市内で開催されるイベント等における販売促進に向けた取組を支援することで市内農林水産物や特産品の販売促進、消費喚起を図る。 ② イベントでの販売促進経費	25,760,418	25,760,418	19,260,418		6,500,000		0	R2.10.1	R3.3.31	市内農林水産物マルシェの開催や市内に宿泊された方に対して特産品をプレゼントすることにより、売上が減少している市内事業者への販売促進が図られたほか、市内農林水産物及び特産品の認知度向上につながった。 マルシェ出店数(3日間):延べ96店舗 特産品の配布数:19,597個
39	山口市内産木 材利用促進事 業	① 需要の低下や市場価格の下落が生じている市内産木材の消費喚起を図るため、市内産の木材を使用した住宅の新築に対して支援を行う。 ② 市内産木材を使用した住宅の新築に係る経費	3,919,000	3,919,000	3,919,000				0	R2.10.23	R3.5.21	新型コロナウイルス感染症の影響により木材住宅の着工戸数が減少するなか、県の事業と連携し補助金を交付することにより、市内産木材の消費喚起を図ることができた。 支援件数:16件
40	プレミアム共 通券発行支 援事業	① 新型コロナウイルス感染症による消費の落ち込みの影響を受けた市内経済の活性化を図るため、市内の商会議所・商工会で組織する協議会が発行する「エール！やまぐち」プレミアム共通商品券に対して支援を行う。 ② 商会議所・商工会で組織する協議会が発行する「エール！やまぐち」プレミアム共通商品券のプレミアム分の経費、地元特産品が当たる抽選会実施経費、情報発信に係る経費	698,484,170	698,484,170	698,484,170				0	R2.10.1	R3.6.3	市民の消費を喚起し、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業所での購買を拡大させることと、市内経済の活性化を図ることができた。 商品券利用総額:2,680,974千円 利用可能加盟店数:1,743店舗
41	空港直行タク シー実証運行 事業	① GoToキャンペーンの開催にあわせ、本市への誘客促進に向けて、山口宇部空港と湯田温泉間におけるタクシー直行便の実証運行に対して支援を行う。 ② 実証運行の実施に係るシステム構築費、システム使用料、運行費用、広報関係費用	1,509,000	1,509,000	1,509,000				0	R2.10.9	R3.5.17	運行補助4便 9千円 システム開発及び仕様料補助 1,500千円
42	イベント・まつ り支援事業	① GoToキャンペーンを踏まえ、本市への誘客促進に向けて、感染拡大防止対策を講じた上で開催されるイベントに対して支援を行う。 ② イベント開催時における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る経費(アルコール消毒液の購入等)	17,604,000	17,604,000	17,604,000				0	R2.10.1	R3.5.21	観光誘客イベントの開催による交流人口や観光消費の拡大が図られた。 イベント件数 11件
43	救急業務推進 事業	① 新型コロナウイルス感染症の陽性患者を医療機関へ移送する際の救急車における二次感染の防止対策を図る。 ② ストレッチャー(担架)ごと覆うことが可能となるストレッチャー取付式簡易「アイシールド」導入に係る経費	3,652,000	3,652,000	3,652,000				0	R2.10.29	R2.12.11	アイシールドの導入により、飛沫感染防止の強化や、車内へのウイルス拡散防止が図れ、感染リスク低減に寄与した。
44	学校保健特別 対策事業費補 助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ① 市内小中学校において、消毒液等の保健衛生用品や校舎内の3密対策のための備品を購入することで、感染防止体制を強化する。 ② 小・中学校における感染拡大防止対策に必要な保健衛生用品等	52,527,683	52,527,683	26,139,544	26,388,139			0	R2.10.1	R3.3.31	小・中学校におけるマスクの着用及びこまめな手指消毒の徹底に繋がった。 支援施設数51施設 マスク購入数:9,931枚 消毒液購入数:2,346個
45	修学旅行支援 事業	① 市内小中学校における修学旅行の実施時期や行き先などの計画変更及びキャンセルした場合にかかる経費を全額支援することで、保護者の負担軽減を図る。 ② 計画変更等に伴う手数料(2回目までの計画変更を対象)	4,267,225	4,267,225	4,267,225				0	R2.8.19	R3.2.17	修学旅行の計画変更及びキャンセルした場合にかかる費用を全額支援したことで、保護者の負担軽減ができた。 援助対象校 小学校9校 中学校16校

No	事業名	申請時の実施計画記載内容	総事業費 (A)	補助対象事業費 (B)=(C)+(D)+(E)+(F)					補助対象 外経費 (A)-(B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業実施による効果
		事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容		国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)					
46	図書館管理運営事業	① 図書の貸出時における接触や密集を避けるため、図書の自動貸出装置を増設することで新しい生活様式へ対応する。 ② 自動貸出装置の増設に係る経費	13,056,175	13,056,175		13,056,175			0	R3.1.29	R3.3.10	窓口で職員と直接接触せず、図書を貸し出せる自動貸出機は、感染拡大防止の効果が高く、自動貸出機の利用者も増加した。 支援施設数2施設
47	市役所窓口混雑対策事業	① 来庁者が特に集中することが見込まれる窓口の過密状態を防ぐため、窓口の待ち人数をリアルタイムで確認できるシステムを導入する。 ② 受付番号発券機能、モニターによる待合状況確認機能、モニター及び音声による呼び出し機能が備わったシステムの導入に係る経費	5,862,868	5,862,868		5,862,868			0	R3.2.5	R3.3.31	年間を通じて来庁者が多い窓口において、来庁前にWeb上で窓口の待合状況の確認ができるとともに、窓口での番号発券後においてもメール等で呼出し案内を受けることができる環境が整い窓口の混雑の緩和に繋がった。 実施窓口数:2窓口
48	公共施設の感染拡大防止対策事業	① 不特定多数の方の来場が見込まれる公共施設において、短時間での入場案内など、感染拡大の防止に必要な備品を導入する。 ② サーマグラフィ、飛沫防止パネル、オゾン発生装置等の導入に係る経費	6,105,677	6,105,677		6,105,677			0	R3.2.5	R3.3.31	感染防止対策のための備品を充実させることができ、コロナ禍においても安心・安全な事業の実施を行うことができた。 支援施設数2施設 体温計購入数6個 パーテーション購入数49個
49	疾病予防対策事業費等補助金	(新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業) ① 新型コロナウイルス感染症に感染した場合の重症化リスクが高い65歳以上の方や基礎疾患を有する方が、発熱等の症状が無い場合でも検査を受けられるよう、国の制度を活用し、任意検査体制を整備するとともに、検査費用の一部を助成する。 ② 山口県予防保健協会への委託(PCR検査及び抗原定量検査)に係る経費	179,560	174,000	87,000	87,000		5,560	R3.1.8	R3.3.31	感染に不安のある市民がPCR検査等の検査を受けやすい体制が整備でき、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や重症化防止に一定の効果があった。 ・PCR検査 65歳以上 8件 ・抗原定性検査 65歳以上 2件	
50	地域救急医療事業	① 季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の判別が困難な発熱患者の発生への対応として、医療機関における人員体制や物品の確保など受入体制の強化に係る経費を支援する。 ② 救急業務における感染防止対策に必要な物品の購入経費	25,700,000	25,700,000		25,700,000			0	R3.1.20	R3.3.31	一次救急(在宅当番医)、二次救急に対応する医療機関に支援金を交付し、感染症対策や受診者の受入体制を強化を図ることができた。 在宅当番医 82件×10万円 二次救急病院 3件×500万円 山口・防府地域夜間こども急病センター 1件×250万円
51	救急業務推進事業	① 感染防止対策に必要な物品を追加配備することで、救急業務における感染防止対策の強化を図る。(当初予算及び実施計画No.7の追加購入及び単価の高騰等による増額分の計上) ② 救急業務における感染防止対策に必要な物品の購入経費	6,000,000	6,000,000		6,000,000			0	R2.12.21	R3.3.18	感染防止対策の強化が図れたことで感染リスク低減に寄与した。
52	プレミアム共通商品券発行支援事業	① 新型コロナウイルス感染症による消費の落ち込みの影響を受けた市内経済の活性化を図るため、市内の商工会議所・商工会で組織する協議会が発行する「エール！やまぐち」プレミアム共通商品券に対して支援を行う。 ② 商工会議所・商工会で組織する協議会が発行する「エール！やまぐち」プレミアム共通商品券のプレミアム分の経費(プレミアム内容:10千円で13千円。プレミアム率30%)	704,937,027	704,937,027		696,608,192	8,328,835		0	R3.3.20	R4.3.25	市民の消費を喚起し、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業所での購買を拡大させるとともに、市内経済の活性化を図ることができた。 商品券利用総額:2,562,806千円 利用可能加盟店舗数:1,474店舗
53	小売・生活関連事業者等支援金事業	① 新型コロナウイルス感染症により売上が減少している飲食店及び納入事業者等に対して、事業継続に向けた支援を行うとともに、業種別感染予防ガイドライン等に基づく取組を促進する。 ② 飲食店及び納入事業者等の固定経費、感染拡大防止対策に係る経費	124,900,000	124,900,000		124,900,000			0	R3.2.12	R3.5.28	市内事業者の事業継続を図るとともに、感染症対策強化や業態の変更等の取組を促進し、「感染拡大の防止」と「地域経済の維持」を図ることができた。 支援金総額:120,900千円 支援金交付件数:380件
合計			3,503,196,036	3,503,190,476	352,598,310	3,052,295,000	25,400,000	72,897,166	5,560			